

真宗大谷派（東本願寺）天満別院

六字城

ROKUJIJO

2023/4/1

No.701

大阪市北区東天満 1-8-26
06-6351-3535
http://www.tenma-betsuin.jp
代表者 輪番・武宮 信勝



本願寺御旧跡を表示する石標 明治42年（1909年）

「慶讃法要」から願われていること
―念仏者の誕生―

武宮 信勝

春爛漫の季節を迎えています。大谷翔平君らの活躍でWBCにおいて「侍ジャパン」が世界の頂点に達し、日本中を沸かしたことは暗い出来事が多い中で微笑ましい出来事でした。選手の皆さんには「お疲れさま」と共に「大きな感動をありがとう」と申し上げたい。

さて、われらの御本山東本願寺では、宗祖親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年「慶讃法要」が始まった。（3月25日～4月29日）。沢山の御門徒が全国遠近各地から参拝に訪れることが計画されている。当別院からも4月15日に30名の団体参拝を予定している。

ある日、別院に訪れた中年の方に参拝をお誘いしたら、首をかしげてその気になれない雰囲気。「50年に一度の法要ですよ！」と申し上げたら、「それなら行きます。」と。「慶讃法要」では「南無阿彌陀仏―人と生まれたことの意味をたずねていこう」をテーマに掲げている。人と生まれた「人間誕生」ということで「誕」という漢字の意味を調べてみよう。漢和辞典には解字から言+延という意味を表わす。また、のびるの意味からうまれそだつの意味をも表す。①いつわる。だます。むやみに大声をはいてだます。「欺誕」②いつわり。うそ。でたらめ。「荒誕」③おおいなり。大きい。広い。④うまれる(生)。「生誕」⑤そだてる(育)……

まさか「誕」という字にいつわる、だます等という意味があるとは思ってもよらない人が多いと思います。しかしながらよくよく自分の生きざまを振り返ってみればまさに言われる通りの姿であります。そこにあっても今一度、親・子の計らいを超えて不可思議なるいのちを賜って、おおいなり者として誕生せしめられた私でありました。お釈迦様が御誕生され親鸞聖人が御苦勞されて私自身のために、南無阿彌陀仏の御心を勧めてくださいました。そのことに呼応しつつ、「一人の念仏者の誕生」として歩み出して生きました。

そこに立ってはじめ「全ての人々（人間人）が、この世に生まれて生きているということだけで深い意味」をいただけるのだと感じます。

法要・行事予定

4月	
10日	同朋の会 (14時30分)
12日	一如上人御祥月御命日 (8時) 闍如上人御祥月御遠夜・常永代経 (14時)
13日	闍如上人御祥月御命日 兼日中 (8時)
14日	琢如上人御祥月御命日 (8時)
15日	慶讃法要 ご本山団体参拝
22日	天満別院合唱団「みのり」 (14時)
24日	綽如上人御祥月御命日 (8時) 定例法話 (13時30分) 辻岡 由記子 師 (第14組 妙隆寺) 「ありのままの自分～ご縁に導かれて」
27日	宗祖聖人御遠夜 (14時)
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時) 法話：輪番 武宮 信勝

5月	
7日	花まつり (13時)
12日	闍如上人御遠夜・常永代経 (14時)
13日	闍如上人御命日 兼日中 (8時)
22日	常如上人御祥月御命日 (8時)
24日	定例法話 (13時30分) 入江 賀彦 師 (第13組 道德寺)
27日	宗祖聖人御遠夜 (14時)
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時) 法話：輪番 武宮 信勝

おあさじにお参りしましょう!!
毎朝7:45分～8:30頃まで
※土、日は職員による感話があります。一人でも多くのご参詣をと、願っています。

同朋の会のお知らせ

- ・日時 4月10日(月) 2時30分
 - ・集合場所 天満別院 本堂
 - ・内容 造幣局の桜の通り抜け
 - ・参加費 無料
- ※人数把握のためあらかじめ別院に参加のご連絡をお願い致します。

今月の伝道掲示板

人の心は
系に似ている
つながりやすいけど
切れやすい

―加藤 登紀子―

編集後記

最近ニュースなどで痛ましい事件を眼にしたり耳にする。聖人の「心を弘誓の仏地に樹て、情の難思の法海に流す」という言葉があるが、私たちは人生の抛り所になる場所を見失いがちで、根をはった樹が倒れない様に、嬉しいことも悲しいことも等しく人生の縁とする仏法の大地にしっかりと立つことが大切なんだと新年度を迎えるにあたり改めて思わせていただきました。

本山（東本願寺）御用達

おかげさまで創業120余年
あなたの街の石やさん

株式会社 太田石材店
～仏事その他何なりとお気軽にご相談ください～

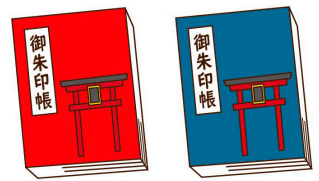
TEL 0120-305-075

本社
〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目23番20号
TEL 06-6930-5075 FAX 06-6930-5078

(株) 平安法衣舎

〒600-8153
京都市下京区東町本願寺大門前
電話 (075)-351-3681
FAX (075)-351-5563

浄土真宗では朱印をしないのはなぜですか？



答え

お寺にお参りすると、お参りの記念に朱印をいただけると思いの方もおられるでしょう。そのなかで、朱印をいただけないというのはなぜなのか疑問に思われるのは当然だと思います。なぜ朱印をしないのか、朱印集めの意味や内容が大きな理由となっています。まず朱印は「納経印（のうきょういん）」が起源と言われています。お寺にご利益を求めて経典を奉納した証明としてお寺からいただく印が最初と言われています。ここでは、仏法を聞く場所としてお寺にお参りするのはなく、ご利益を求めるだけのお寺になってしまうのではないかとという危惧が

あります。また次の理由としては、朱印集めをスタンプリーパーとしてしまうことになりませんかということ。朱印をたくさん集めればいいとしてしまいませんかということ。集めた朱印を見て「これはお参りしたから別のところへ行こう」ということになるかもしれません。朱印がたくさん集めれば達成感を得られますが、集めた後はお寺にお参りするでしょうか。つまり、自分の欲望をみたしたいだけのお寺参拝になってしまうことが問題だということ。では、お寺に参拝する本当の目的とは何なのでしょうか。それは、仏さまの教えを聞き、仏さまの教えを依りどころとして生きていくことが目的だと言えましょう。自己の人生を見つめなおしていくために、仏さまに向かい合う場所としてあるのがお寺なのです。

（第14組 本行寺 小谷 淳也）

報告

新年度 別院教化テーマ

2023年度を迎えるにあたり、教化委員会の皆様の御承認を得て、左記の通りのテーマと主な施策を掲げました。

記

- テーマ 孤立・孤独から連帯へ（共存・共生）
- 南無阿弥陀仏 人と生まれた意味をたずねていこう！
- （主な教化事業方針）
- 1、教化委員会のさらなる活性化
- 2、別院同朋の会
- 3、教区内寺院の回参の推進
- 3、「花まつり」をさらに充実した集いへと一歩前進する
- 4、別院門徒会、特に婦人部活性化を進める
- 5、別院合唱団「みのり」
- 報恩講音楽法要
- 花まつり灌仏法要

通常院議会 議決事項

去る3月23日（木）に通常院議会が開催され、左記の通り議案の審議が行なわれました。

記

- ・常議会議員選定について
 - ・2022年度経常部歳入歳出 補正予算書（案）について
 - ・2022年度経常部歳入歳出 補正予算書（案）について
 - ・2023年度経常部事業計画（案）及び歳入歳出予算書（案）について
 - ・2023年度事業部事業計画（案）及び歳入歳出予算書（案）について
 - ・その他（監事選定の報告について）
- 全議案、全会一致で可決承認されましたことをご報告致します。また詳細につきましては、別院にお問い合わせください。



春季彼岸会 勤修

去る3月21日（火）、春季彼岸会並総永代経法要兼墓地納骨（物故者）追弔法要が勤修されました。講師には、天満別院 輪番 武宮 信勝から「西方浄土」について話されました。



武宮輪番からご法話をいただきました

輪番は先ず、「この法要を迎えるにあたり大切なことは亡き人を偲ぶ心が我が胸底いっぱい湧き上がってくるのだ」と述べられた。

次に、『阿弥陀経』に「従是西方過十万億仏土有世界名曰極楽」（これより西方に、十万億の仏土を過ぎて世界あり、名づけて極楽という）と西にお浄土があることが説かれている。なぜ十方（東西南北）の中で西方なのかについて

て、宗祖の『高僧和讃』曇鸞大師讚には、

「我が身は智慧あさくしていまだ地位にいらざれば念力ひとしくおよばれず」と、我が身が智慧浅い凡夫であるゆえに十方の仏国を念ずる力がないためにわざわざ西方を定められたと説かれている。又、一説には「西」の象形文字が巢の中に鳥が立ったまま眠るが如く立っていることから安んじる世界、安まれる世界が西方であることを教えてくれている。

最後に、善導大師の「水火二河の喩え」を引用され、どん底に大地あるがごとく、回えることも住まることが去ることできない身に「すでにこの道あり、必ず度すべし」と釈迦・弥陀二尊の召喚の呼び覚ましに「汝一心に正念して直ちに來たれ、我よく汝を護らん」と撰取不捨のご本願の御心を疑いなく信ずることが最も大切なことなんでしょう。

さらに、「私が浄土彼岸に向かつて歩むのではなく、阿弥陀さま・先達の諸仏さまがお浄土から私の所に来て願い続けて下さっていることに気付かせて下さるべきでしょう」と時折強く熱心に語られました。

墓地職員のご紹介

この度、別院では墓地職員を左記の通り、採用致しましたので、お知らせ致します。

記

新任（4月1日付）

墓地職員 貝沼 義弘



この度、ご縁をいただき墓地事務所に勤務させていただくことになりました。職歴の経験を活かし皆様に信頼を得られる様な働きを心がけていく所存です。現在健康維持の為スクワット50回継続しています。皆さまどうぞよろしくお願致します。

寺務所 留守のお知らせ

4月15日（土）ご本山慶讃法要団体参拝のため寺務所を終日留守に致します。ご用の方は別院墓地事務所の職員までご用件とお名前をお伝えください。勝手を申し上げますがよろしくお願ひ申し上げます。

団体参拝

去る3月10日（金）大阪教区茨田組佛教婦人会（本願寺派）の皆様60名が団体参拝に來られました。勤行後に輪番からの挨拶、そして天満別院の由緒・沿革について職員から説明があり、展示物もご覧いただきました。



本願寺派の勤行の様子



参拝に來られた皆さんと記念撮影